

緊急下および危機下の子どもの全人的な(whole-child)支援を実現するための3つの変革

国連教育変革サミットへの期待



act:onaid



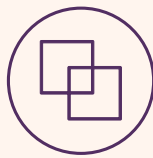
あなたは、平和、自由、安全、経済の安定を望みますか？すべての人の人権が守られることを望みますか？個人、地域、国の繁栄を望んでいますか？これらは、質が高く、安全で、すべての人を包摂する教育によってのみ達成することができるのです。

私たちは、教育を妨害し、数百万人の権利と生命を危険にさらす新型コロナウイルス感染症(COVID-19)、気候変動による災害、紛争やそのほかの危機から学んだ教訓を無視することはできません。私たちは、学校が閉鎖されたり、攻撃されたり、破壊されたり、先生や友だちとの関係が失われたり、社会的不平等、とりわけジェンダーや障害、民族に基づく不平等や、社会経済的不平等を助長し続け、さらには平和、自由、安定を脅かす不公平な教育へのアクセスがはびこる未来を受け入れることを拒否します。

来たる「国連教育変革サミット」は、学習の危機に対処し、この状況を好転させる歴史的な機会です。今こそ、普遍的で安全、かつ生涯にわたる質の高い教育を実現するための行動を加速させ、世界の最も弱い立場にある子どもや若者に対して、またしても空約束をすることのないようにしなければならぬのです。

私たち、世界の教育関係者、若者、学生、難民、教員の組織、そして危機的状況から教育を守る取り組みの最前線にいる組織は、緊急事態や危機において子どもを全人的に(whole-child)支援するために、教育変革サミットに対し3つの成果を求めます。この3つの成果が達成できなければ、世界の最も貧しく周縁化された子どもや若者のために、教育が意義ある変革を果たすことにも、公正な学びの機会を保障することもできません。私たちは政治リーダーたちに対し、学習の危機がどれだけ深刻なのかを認識し、今後何世代にもわたり質の高い教育、生涯学習、そして豊かな未来を手に入れる権利が失われることがないよう、早急な行動を求めます。

私たちは、教育および関連する分野を横断する真の変革のための具体的で協調的な行動を求めます。



変革その1: 人道と開発と平和の連携の架け橋となる、危機的状況にも対応し得る教育計画と教育支援を含めた人道支援を展開する。

緊急事態や危機が発生すると、政治リーダーたちは数えきれないほどの競合する緊急支援ニーズに対処しなければならず、命を救うものである教育が持つ価値が分からなくなりがちです。再び安定を取り戻すために、教育や教員、学校、保護者、そして児童・生徒自身が、それぞれに影響し合う役割を担っていることに気づくことなく、栄養や健康、安全の確保など、従来から命を救うと考えられてきた活動に関心や予算が集まりがちです。さらに、教育を受ける権利が否定されることで起こる長時間にわたってゆっくりと進行し、かつ静かな終焉は、目に見えるものではありませんが、個人、コミュニティ、国家にとってより破壊的なものになる可能性があります。

一方、教育分野では、人道支援と開発計画・実施との間の断絶や調整不足に悩まされ続けています。緊急事態や危機が続き、各国が脆弱性と安定性のはざまに揺れる中、人道支援と開発支援の統合と継続性は、復興と平和への歩みを成功させるためにこれまで以上に重要となっています。

危機、紛争、貧困に苦しむ子どもたちのニーズを満たし、人道と開発と平和の連携を生むためには、緊急対応と教育分野の計画が相互に強化され、協調することが重要です。そのためには、政府および支援パートナー機関は、以下の取り組みを行う必要があります。



レジリエンス、危機の緩和、緊急対応、健康と福祉、経済的安定、復興、平和と安全において教育が果たす救命と保護の役割を認識し、すべての緊急および人道的計画と対応に教育の権利の保護を優先させ、含めること。



災害リスクの軽減、予測行動、気候変動を含む突発的およびゆっくり発生する危機の両方に対する予防と防災対策を、すべての教育分野の計画に統合する。



「教育を後回しにはできない基金 (Education Cannot Wait: ECW)」と「教育のためのグローバル・パートナーシップ(GPE)」の間で戦略的枠組みを構築し、教育計画、プログラミング、資金調達为国レベルの調整の支援など、危機に直面しても長期的には回復し得る力をつけるために、人道部門と開発部門の連携したアプローチを確保すること。

教育を含む人道支援計画や危機に強い教育開発計画に不可欠な特性は以下の通りです。

- 教育が地域によって異なるニーズを満たせるように、子ども、若者、保護者、児童・生徒、教員、宗教指導者、そして緊急事態に最初に対応することが多い地域のリーダーや組織などの地元の関係者と協力すること。
- 教育分野に対するあらゆる緊急対応介入策を既存の国家計画や長期目標・政策と整合させること。
- -国際人道法、国際人権法、および安全な学校宣言や包括的學校安全枠組などの政治文書の教育関連条項を遵守し、安全で支持的な学習環境を提供すること。
- 少なくとも1年間(野心的には2年間)の就学前教育と12年間の初等・中等教育を含む幼児期のケアと教育から始まる、子どもの全人的なライフサイクルを通じたアプローチで、すべてのレベルにおいて無償、安全、包摂的、ジェンダー・トランスフォーメティブで、かつ質の高い教育を行うこと。
- 基礎的な読み書きと計算能力を確保しつつ、生涯学習のためのあらゆる知識、スキル、態度、行動を総合的に育成すること。
- 有資格の教員および教育者の確保と遅滞ない給与の支払い、および難民の教員を含む安全で健康的な労働条件、ならびに継続的な専門的な能力強化の機会を提供すること。
- 無償教育が実現できていない危機的状況下において、就学前教育、初等・中等教育を含む学費の免除、または補助金や現金給付を行うこと。
- 難民や国内避難民の子どもや思春期の子ども、若者、女の子、少数民族、障害のある子どもや思春期の子ども、若者など、弱い立場に置かれる子どもや思春期の子ども、若者に対して、文化的関連性や母語による指導を含め、対象を絞った支援を行うこと。
- 難民や国内避難民の子どもや思春期の子ども、若者が学校や受け入れ国の教育制度を利用できるようにすること、妊娠中の女の子や思春期の母親が教育を継続できるようにすることなど、無差別であること。
- 教科書やその他の印刷物の教材に加え、安価で接続しやすく信頼できるインターネット環境、適切なデバイス、その他の情報通信技術(ICT)へのアクセスを含め、あらゆる状況において教育への中断のないアクセスを確保するためのハイテクおよびローテクな遠隔教育ソリューションを導入すること。
- 正規の教育システムが行き届かない、あるいは一時的に機能しなくなった場合に、ノンフォーマルおよびコミュニティベースの教育プログラムを提供すること。
- 一時的に教育が受けられなくなったり、学習が遅れたりした子どもや思春期の子ども、若者のための加速学習、補習プログラム、差別がない補習クラスを提供すること。
- 中断されることのない学校給食プログラムの実施およびその他の危機に瀕している子どもに焦点を当てた普遍的な社会的保護を拡大すること。
- 特に性暴力、ジェンダーに基づく暴力被害を軽減し、早すぎる妊娠や結婚を防止するための、強力な児童保護のための報告・照会の仕組みを構築すること。
- - アクセスしやすく、安価で、文化的な配慮がなされたメンタルヘルスケア、心理社会的支援と社会性・情動の学習プログラムを提供すること。



変革その2: 国や世界レベルでセクター間の計画や対応プラットフォームを構築し、子どもの全人的な(whole-child)支援を実現する。

今日、子どもや若者が直面している教育の障壁は、単に教育の障壁だけではなく、健康、栄養、安全、保護、経済にまたがる障壁でもあります。多くの場合、既存の不平等や貧困、差別が原因であり、それを助長しています。COVID-19のパンデミック時に見られたように、緊急事態や不安の拡大は、女の子や障害のある学習者、その他の脆弱な人々を、性暴力、ジェンダーに基づく暴力、早すぎる妊娠・結婚の危機にさらします。紛争や危機は、生徒や教員に心理的・社会的問題、損失、苦痛をもたらし、さらに状況を悪化させるため、メンタルヘルスケアや心理社会的支援が必要とされます。

例えば東アフリカの多くの地域では、干ばつが原因で学校が閉鎖された結果、子どもの退学や教員の退職が起こったように、世界的な飢餓による危機は教育を危ういものにしていきます。さらには、早すぎる結婚、搾取的で危険な仕事を含む児童労働、武装集団への参加など、子どもたちに悪影響を及ぼす結果になるおそれがあります。子どもたちがなんとか学校に残れたとしても、飢餓は彼らの集中力や学習能力に影響を及ぼします。栄養が最も不可欠な生後1,000日の幼い子どもたちにとって、飢餓は生涯にわたる学びと成人期の成功に欠かせない基盤となる発達を脅かすものです。

子どもの一生における不公正に対処するには、すべての子ども対象とした解決策が必要ですが、管轄省庁や部局による従来のガバナンス構造は、国レベルでも世界レベルでも、縦割りの状況から抜け出せない状態が続いています。包括的な子どもの支援を実現し、すべての子どもたちの教育を受ける権利がを守るには、新たな取り組みを早急に導入される必要があります。そのために、政府および国際的なパートナーは、以下の取り組みを行う必要があります。

- ➔ 緊急下にある社会に暮らす子どもの幼児期の発達と教育の計画と調整のために、財政、教育、保健、児童、労働、社会保護、ジェンダー、水、環境および/またはそれに相当する分野を担当する省庁を集めた省庁間のタスクフォース、閣僚会合、委員会、またはその他のプラットフォームを設立すること。
- ➔ 教育および緊急対応計画策定プロセスを拡大し、関連する他省庁の関与を高めること。
- ➔ 教育、保健、社会的保護と水と衛生(WASH)の各セクターのイニシアティブや機能を結集した地域・グローバルなパートナーシップを確立し、支援すること。



変革その3:すべての子どもの教育を無償化するために、資金調達にコミットする。

世界人権宣言がすべての人に無償で質の高い教育を提供することを約束してから、70年以上が経過しました。しかし、世界の最も貧しく周縁化された子どもたちは、いまだに教育を受けられていないのが現状です。2015年に持続可能な開発目標(SDGs)が採択されて以降、世界の富が10兆ドルという天文学的な速度で増加し続ける一方で、この基本的人権を実現できない状態が続いていることは、私たちの道徳的・政治的リーダーシップに対する憂慮すべき警鐘です。

緊急事態や長期化する危機の際には、学費や教育への経済的障壁を取り除くことが、より優先される必要があります。有償の学校に通う生徒にとって、非常時の経済的困難は、教育を継続できなくなることに繋がります。また、無償の学校であっても、制服や給食、教科書、通学にかかる費用などが原因で、学校に通うことを断念しがちです。COVID-19以降、学費の借金のために学校に戻れなくなった生徒がたくさんいるのです。

しかし、借金を抱えているのは子どもや若者だけではありません。多くの国では、教育費よりも債務返済に多くの資金が費やされています。その資金は、無料で質の高い教育を提供するために使われるべきです。持続不可能な借金の慣行、貧弱なガバナンス、あるいは現在の世界経済危機のいずれによっても、子どもたちにその代償を払わせるべきではありません。

教育を受けることは特権ではなく、普遍的な権利として扱われなければなりません。支払いができないことを理由に、子どもたちが学校から追い出されるようなことがあってはなりません。政府とパートナー機関は、無償で質の高い教育を提供するために、以下の行動を含む、機能し得る予測可能で柔軟な複数年の資金解決策を約束しなければなりません。

- ➔ 教育変革サミットにおいて、教育資金調達のための新たなグローバル・コンパクトにコミットすること。その中には、教育よりも債務返済に多くの資金を費やす国の債務に関する措置や、教育資金をより十分に確保するために各国の税収を拡大するための国際的改革が含まれるようにすること。
- ➔ GDPの4~6%、国家予算の20%を教育に割り当て、緊急事態の際の予算削減を回避させること。また、ドナーは、少なくとも15%の教育支援を含む開発援助にGNI(国民総所得)の0.7%、緊急時の教育支援に人道支援金の10%をコミットすること。
- ➔ 2023年2月の緊急下における教育に関するハイレベル増資会合で、「教育を後回しにはできない基金(Education Cannot Wait: ECW)」に少なくとも15億ドルを拠出することを含め、「教育を後回しにはできない基金」、「教育のためのグローバル・パートナーシップ(GPE)」、「子どもに対する暴力撲滅グローバル・パートナーシップ(GPeVAC)」などの機関・基金が十分に資金調達できるようになること。

Endorsed by:

1. 100 Million Campaign
2. ActionAid International
3. Action for Development
4. Adventist Development and Relief Agency (ADRA)
5. AidBuild Africa
6. African Youth Organization for Development and Emergence
7. Albanian Coalition for Education (ACE)
8. All-Africa Students Union (AASU)
9. Amal Alliance
10. Anniekay Children Foundation Sierra Leone
11. Association d'Aide à l'Éducation de l'Enfant Handicapé (AAEEH)
12. AVSI Foundation
13. Beulah Future Leaders Foundation
14. Borgen Project
15. BRAC
16. Brazilian Campaign for the Right to Education
17. Campagna Globale per la Educazione
18. Campaña Mundial por la Educación (CME)
19. Childhood Education International (CEI)
20. Child Rights Centre Albania (CRCA)/End Child Prostitution in Asian Tourism Albania (ECPAT Albania)
21. Child Labor Coalition
22. Coalition Éducation
23. Congo Basin Youth For Climate
24. Delia Foundation
25. Educaid.be
26. Education Coalition of Zimbabwe
27. Education for All Coalition
28. Education for All Sierra Leone Coalition
29. Education International (EI)
30. Educators without Borders International
31. Educo
32. Elimu Yetu Coalition
33. Ethio Youth Opportunity
34. Family Health Options Kenya
35. Fédération Togolaise des Associations de Personnes Handicapées (FETAPH)
36. FHI 360
37. Finn Church Aid
38. Foro Dakar Honduras
39. Fraternity - International Humanitarian Missions (FIHM)
40. Future Resilience and Development Foundation (FRAD)
41. Girls Not Brides
42. Global Citizen
43. Global Campaign for Education
44. Global Campaign for Education - The Netherlands
45. Global Campaign for Education - United States
46. Globale Bildungskampagne
47. Global Students Forum
48. HakiElimu
49. Helpcode
50. Humanitarian and Development Partnerships International (HDPI)
51. Humanity & Inclusion
52. I CAN South Sudan

53. iFix Initiative (IFI)
54. Infinite Hope For Vulnerable Africa (IHFVA)
55. Initiative for Social and Economic Rights (ISER)
56. IT Specialists Without Borders
57. Japan NGO Network for Education (JNNE)
58. Jesuit Refugee Service (JRS)
59. Jijenge Youth Organisation
60. Light for the World
61. Lesotho Council of NGOs (LCN)
62. Malala Fund
63. Malaria Youth Army Champions
64. Mental Health and Psychosocial Support (MHPSS) Collaborative
65. National Association of Zazzau Students (NAZAS)
66. Network for Education Watch Indonesia (JPPI)
67. Norwegian Refugee Council (NRC)
68. NORCAP
69. Oxfam
70. Partners of the Americas (POA)
71. People in Need (PIN)
72. PDRC International (PDRCi)
73. Plan International
74. Raees Child Education Initiative – RCEI
75. RISE Institute
76. Rights for Disability Development Foundation (RDDF)
77. Rising Child Foundation
78. Send My Friend To School
79. Sesame Workshop
80. She's the First
81. Social Development International
82. Street Child
83. Two Lilies Fund
84. UN Girls' Education Initiative (UNGEI)
85. University Student Chamber (UNISC) International
86. Voluntary Service Overseas (VSO) International
87. War Child Canada, Holland and UK
88. We Choose You
89. WeWorld
90. World Vision International
91. Young Leaders Initiative Zimbabwe
92. Youth Royal Empowerment Organization

References and further reading

- 100 Million [“Youth & Student Activists Help Shape Development of New Global Campaign on Education in Emergencies”](#)
- Brave Movement [“Survivors’ G7 Call to Action on Prevention, Healing, and Justice to End Childhood Sexual Violence”](#)
- Education Cannot Wait [“222 Million Dreams Campaign”](#) and [“Global Estimates: Number of Crisis-Affected Children and Adolescents in Need of Education Support”](#)
- Education Commission [“On the Road to the Transforming Education Summit and Beyond”](#)
- Education International [“The Transforming Education Summit: A Toolkit for Education Unions”](#)
- Geneva Global Hub for Education in Emergencies [“Education in Emergencies Financing in the Wake of COVID-19: Time to Reinvest to Meet Growing Needs”](#) and [“Ahead of the Transforming Education Summit: Education in Emergencies, The Cornerstone for SDG4 in Need of Urgent Action”](#)
- Global Affairs Canada [“Together with Youth: The Together for Learning Summit Outcome Document”](#)
- Global Alliance for Disaster Risk Reduction and Resilience in the Education Sector [“Comprehensive School Safety Framework 2022-2030 for Child Rights and Resilience in the Education Sector”](#)
- Global Campaign for Education [“Protect Education in Emergencies Now! Campaign”](#) and [“Protect Education in Emergencies Now!: A Call to Action to Ensure Transformative, Inclusive, Equitable and Quality Education and Lifelong Learning Opportunities for All in Emergency Contexts”](#)
- Global Campaign for Education Germany and G7 Education Advocacy Working Group [“G7 Call for International Cooperation to Protect Children’s Right to Education in Emergencies and Crises”](#)
- Global Campaign for Education-United States, World Vision International, Global Campaign for Education Secretariat, 100 Million, UN Girls’ Education Initiative, and Send My Friend To School [“Transforming Education to Protect Children’s Right to Education in Emergencies and Crises Virtual Roundtable Outcome Report”](#)
- Global Coalition to Protect Education from Attack [“Safe Schools Declaration”](#)
- Global Partnership for Education [“Ministerial Communiqué on Transforming Education at Scale”](#) and [“A To-Do List from Youth for World Leaders: Transform Education”](#)
- Global Partnership to End Violence Against Children [“Safe to Learn Essay Collection: New Ideas and Solutions to End Violence in and around Schools”](#)
- Human Rights Watch [“A Call to Expand the International Right to Education”](#)
- Moving Minds Alliance [“The Developing Brain in Crisis Contexts”](#)
- Refugee Education Council [“Vision for the Education of Refugee and Displaced Learners: A Manifesto”](#)
- Save the Children UK [“Fixing a Broken System: Transforming Global Education Financing”](#)
- School Meals Coalition [“School Meals Programmes Serve as Platforms to Enable a More Holistic Approach to Child Well-Being Through the Integration of Education, Health, and Social Protection”](#)
- Theirworld [“Let Me Learn Campaign”](#) and [“Theirworld GYAs’ Youth Statement”](#)
- UN Girls’ Education Initiative and UNESCO International Institute for Educational Planning [“Freetown Manifesto for Gender-Transformative Leadership in Education”](#)
- UNESCO [“Transforming Education Together for Just and Sustainable Futures: Statement from the International Commission on the Futures of Education”](#)
- UN Transforming Education Summit [“Thematic Action Track 1 on Inclusive, Equitable, Safe and Healthy Schools Discussion Paper”](#), [“Thematic Action Track 3 on Teachers, Teaching and the Teaching Profession Discussion Paper”](#), and [“Thematic Action Track 5 on Financing of Education Discussion Paper”](#)
- World Food Programme [“School Feeding Day: How Meals Offer a Route to Education...and a Way Out of Hunger and Inequality”](#)
- World Vision International, Oxfam, and Global Campaign for Education [“Transforming Education to Protect Children’s Rights in Emergencies and Crises: An Appeal for Global Action”](#)

This call to action was developed by World Vision International, 100 Million, and the Global Campaign for Education – United States with support from the Education Cannot Wait Acceleration Facility.